

導入事例
HDMI /
アナログキャプチャー
GV-HDREC

簡単操作で録画と保存。先生方のデジタル教材作成をサポート カメラにつないでボタンを押すだけ、PCいらずでSDカードやUSBに!



工学部、情報フロンティア学部などの理系学部を擁し、その教育力で全国から注目を集める金沢工業大学。視聴覚教育の分野では、開学当初より動画教材の作成やアーカイブ保存に力を入れてきました。そんな同大学の教材制作の現場で、アイ・オー・データ機器のHDMI / アナログキャプチャー「GV-HDREC」が活躍しています。同大学情報処理サービスセンターで、IT機器の導入、運用から、教材作成まで、視聴覚教育に関する多岐に渡る取り組みを担当するAV室室長の木谷(きだに) 幸造様にお話を伺いました。

導入商品 HDMI / アナログキャプチャー
GV-HDREC



オンライン教育から、平時の反転学習にも。学びを助けるデジタル教材

授業、実験、行事などの記録、また教材作成にGV-HDRECを活用されているそうですね。

木谷様: 学園行事、授業、実験などの撮影データを保存するために利用しています。また、このコロナ禍で学生たちに学びの環境を提供し続けるために、オンライン教材としての動画コンテンツ作成にも活用しています。このような教材は非常時だけでなく、平時にも反転学習や復習に役立ちます。理系の当大学では、実習・実験が多く、学生たちも時間の有効活用、学びの効率化が必要ですから、大きな助けになっています。

スタジオなどの設備が充実されているとか。

木谷様: 撮影収録するための簡易スタジオがありまして、先生方が自ら動画を収録しています。GV-HDRECにSDカードをセットし、カメラと接続したら、後はボタンをポンと押すだけです。非常に簡単です。私たちAV室の担当者だけでなく、授業では先生方、また、学生スタッフも利用します。専門知識を持つ人だけが扱うわけではありませんから、シンプルで操作が簡単な点は重要です。

GV-HDRECは一般ユーザー向けの製品ですが、業務用の機材とはどのように使い分けられているのですか。

木谷様: 当部署では様々な収録を行いますので、レコーダーも台数が必要です。業務用デジタル収録機もちろん導入していますが、コストを考えると安易に数を増やすことは難しく、性能が良ければ一般ユーザー向けの製品も併用したいと考えています。GV-HDRECは1万円台と非常に安価な上、アイ・オー・データ製ということで、信頼性の面でも不安はありませんでした。



実はアイ・オー・データ製品の長期ユーザー様。「トラブルは一度もありません」

GV-HDREC以前にも、アイ・オー・データ製品をお使いいただいていたそうですね。

木谷様: 開校当時から保有している膨大なコンテンツ資産を将来に引き継ぐために、長年「アーカイブ化プロジェクト」に取り組んでいます。その現場で2012年頃からビデオキャプチャーのGV-SDREC(※生産終了)を使ってきました。これは、アナログ映像をMP4形式でキャプチャするための装置ですが、ビデオカメラやビデオデッキに直接接続し、SDカードにそのまま記録できるという製品で、大変重宝していました。

こうした経緯があって、GV-HDRECの導入につながったのですね。

木谷様: 当大学では、ディスプレイやハードディスクをはじめ、様々なアイ・オー・データの製品を導入しています。GV-SDRECも長年使ってきましたが、その間、トラブルは一度もありませんでした。アーカイブ作業は確実性、また品質も重要ですが、信頼できる仕事をしてくれました。こうした実績がありましたから、GV-HDRECを知った時も即導入を決断しました。

これからは蓄積されたデータのさらなる活用を

GV-HDRECを使って、今後やってみたいことなどがありましたら教えてください。

木谷様: アーカイブ化した過去の資産を教材として再活用していきたいですね。また、反転学習等に使用する教材コンテンツ作りに関しては、今後もGV-HDRECを活用しつつ、しっかりと取り組みを進めていく予定です。

取材にご協力いただいたご担当者様



金沢工業大学
情報処理サービスセンター AV 室
室長 木谷 幸造 様



CLIENT DATA

導入学校 / 金沢工業大学
所在地 / 石川県野々市市扇が丘7-1
設立 / 1965年4月1日